

# 宜野湾市女性デジタル人材育成事業【沖縄県宜野湾市】

個別事業費	4,634千円
交付金額	2,267千円

## 地域の実情と課題

沖縄県の県民所得は全国平均の約7割と低く、育児や介護等の制約を抱える女性の正規雇用割合も低い状況にある。女性を取り巻く就労環境を含め、経済的自立に向けた実効性のある支援が必要な状況である。

## 目的・目標

- デジタルスキル習得の受講者への就労支援した人数  
目標:受講者の60% ⇒ 実績:100%
- デジタルスキル習得講座を受講し完了した人数  
目標:受講者の60% ⇒ 実績:83%

## 事業の特徴

➤ **柔軟な学習環境の提供:** 育児や介護等の制約を抱える女性が無理なく挑戦できるよう、eラーニング等のオンライン形式を中心に実施。併せてPC未所有者への貸与を行い、環境に左右されず学習できる環境を整備した。

➤ **多角的な伴走支援:** 個別ヒアリング等の支援を通じて離脱を防止。チャットや対面交流会でのネットワーク構築を通じ、受講生同士の相互支援とモチベーション維持を図った。

➤ **スキルの可視化:** オープンバッジ取得により、習得したAIスキルを客観的に証明。

## 連携団体

- (人材掘り起こし・広報連携)  
宜野湾市女性団体連絡協議会、宜野湾市商工会
- (プログラム実施期間中の経済的支援)  
宜野湾市 こども家庭課

## 今後の課題

- **就労成果へ繋げるための支援強化**  
学習成果を雇用へと繋げるため、職務経歴書のブラッシュアップ、模擬面接といった就労に向けた具体的準備を、複数段階できめ細やかに提供する等、就労に向けた支援の強化を図る。
- **個々のライフスタイルと希望に応じたマッチング支援**  
受講生個々の生活実態に即し、正規雇用だけでなく、短時間就労や在宅ワーク、案件獲得、副業的就労といった柔軟な働き方の選択肢を幅広く提示する。
- **既存の支援制度への接続**  
福祉(子育て・生活支援)や商工部門(起業支援)との庁内連携を強化し、既存の支援制度へ適切に繋げるための体制を構築する。

## 事業の効果

講座修了率60%の目標に対し、83%(15名)を達成した。また、就労支援実施率100%を達成し、3名の就職・2名の起業が実現した。また、受講生一人ひとりの生活実態に寄り添った丁寧な個別伴走により、学びを通じて自らのキャリアを再考し、「自分にもできる」という自己効力感の醸成や、経済的自立に向けたエンパワメントに繋がった。

# 事業の概要

令和7年度 宜野湾市女性デジタル人材育成事業

8/30 (土) スタートアップセミナー！

宜野湾市在住の女性のみなさん

デジタルスキルの習得から就労までを一貫してサポート  
AIを使える人になる、5年後の当たり前を今から身につける！

**宜野湾デジンちゅプログラム**

講座期間 2025年9月1日～2026年2月27日

デジタル技術を学び、ライフスタイルに合った自分らしい働き方を手に入れたい女性を応援する講座です

## 募集・選考・受講決定



募集:15名 申込者数:172名 受講決定:18名

## スタートアップセミナー



オンライン形式で開催。受講生同士の顔合わせと、プログラム内容やスケジュール等の説明

## 伴走・就労支援

## スキル習得プログラム

### AI活用入門講座

文部科学省認定プログラムで、ビジネス現場でAIを使いこなすための基礎的な知識とスキルを身に付ける。スキルを証明する「オープンバッジ」を発行し、就職活動への活用に繋げる。

- 個別ヒアリング
- 受講生同士の交流会(オンライン/対面)
- Slack(学習支援・相互交流)
- 企業説明会の開催
- AI活用入門講座
- ミニクイズ(週3回配信)
- YouTubeLearning(自主学習ツールの提供)
- デザイン思考講座
- スキルチェックテスト 等

### ▼ 受講生交流会



オンライン企業説明会▶



### 目標・KPI

デジタルスキル習得の受講者への就労支援した人数

### 目標

受講者の60%

### 実績

受講者の100%

デジタルスキル習得講座を受講し完了した人数

受講者の60%

受講者の83%